

授業改善推進中期プラン 国語〔小学校第5学年〕

昭島市立成隣小学校

学年等		項目	内 容
令和6年度 第4学年	令和6年10月	学習に関する児童の実態・課題	①文章や文字を書くことに苦手意識のある児童が多い。また、既習漢字を日常で活用できていない児童も多い。 ②読書は好きな児童が多いが、読み取りに不安があるのか発言は多くなく、自分の考えに自信をもてない児童がいる。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	①既習漢字を正しく読み書きすることができる。 ②自分の考えを的確に文章に書いたり、表現したりすることができる。
		具体的な授業改善の方策	①漢字のミニテストなどを習得できるまで行う。また、ワークシートを活用し、書くことへの苦手意識を軽減しながら書くことへの楽しさを味わわせられるよう指導する。 ②自分の考えをもつためのプロセスを指導し、時間をしっかりと確保する。ペアや小集団での意見交流の場を設け、自分の考えを広げたり深めたりすることで自信をもたせていく。
	年度末	第4学年における児童の達成度と第5学年に向けての課題	①自分の考えを書くことへの苦手意識をもっている児童は一定数いるが、どの児童も書くことへの抵抗は軽減している様子が見られた。また、漢字の習熟については学年の中でも差が大きくなってきているのが課題として残る。 ②交流についてはどの児童も抵抗なく行うことができていた。
令和7年度 第5学年	令和7年10月	学習に関する児童の実態・課題	①自分の考えを表現することに苦手意識がある児童が多く、特に文章に表すことに課題がある。 ②既習漢字を日常で活用できていない児童が多く、また文型などの活用に関しても課題がある。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	①自分の考えを「書く」「話す」様々な方法を身に付け、自信をもって表現できるようにできる。 ②教科書等の多くの文章に触れながら、文章を構造的に捉える力を養う。
		具体的な授業改善の方策	①自分の考えを文章で表現する際の文型などを示し、定期的に考えを表現する活動を取り入れることで習熟を図る。
	年度末	第5学年における児童の達成度と第6学年に向けての課題	①日常的に自分の思いを書かせる活動や事実や意見を分けて書かせたり、文章の構成を考えて書くことの指導を充実させていく。 ②日常的に漢字練習を課題として設定し、自ら練習を重ねる児童が増え定期的なテストでは少しずつ成果が見られる。
令和8年度 第6学年	令和8年月	学習に関する児童の実態・課題	
		教科で身に付けさせたい資質・能力	
		具体的な授業改善の方策	
	年度末	小学校6年間のまとめと中学校への引継事項	

授業改善推進中期プラン 算数〔小学校第5学年〕

昭島市成隣小学校

学年等		項 目	内 容
令和 6 年度 第 4 学 年	令和 6 年 10 月	学習に関する 児童の実態・課 題	①学習には意欲的に取り組む児童が多いが、ドリルやプリントの直しが不十分の児童が多い。また、四則計算の間違いが多く見られる。 ②理解はできているが、文章問題に苦手意識が強く立式ができない児童が多く見られる。また、授業中は理解できていてもテストになると間違えてしまう児童もいる。
		教科で身に付 けさせたい資 質・能力	①間違えた問題を、正しく理解し解けるまでやり直す力。 ②文章を読んで問題場面を想起し、根拠をもって立式をする力。
		具体的な授業 改善の方策	①くじらーニングの活用や宿題や自主学習などで、間違えた問題と類似したものを繰り返し取り 組んで理解を深める。 ②文章問題をキーワードとなる言葉の見つけ方や場面絵を用意し、具体的に問題場面を思い 描きやすいよう指導する。
	年度 末	第4学年におけ る児童の達成 度と第5学年に 向けての課題	①基本的な四則計算の習熟に学年間でも差が大きくあり、特にかけ算とわり算の筆算の計算に 課題が残る児童がいた。ただ繰り返し練習をしたり個別に対応したりすることで全員が正答を導 き出せるようになった。 ②文章問題を解く際に数直線を活用して立式することができる児童が7～8割まで増えた。
令和 7 年度 第 5 学 年	令和 7 年 10 月	学習に関する 児童の実態・課 題	①教師の問いかけに対しては答えられるが、問題を一人で解いていく力に課題がある。 ②間違いに対して、投げやりにならず粘り強く問題に取り組もうとする姿勢がある。
		教科で身に付 けさせたい資 質・能力	①一つ一つの課題に丁寧に取り組もうとする姿勢。 ②自分の考えを表現する方法を知ることによって自信をつけ、考える力を高める。
		具体的な授業 改善の方策	①間違えた問題と類似したものを繰り返し取り組んで理解を深める。 ②自分の考えを説明する時間を設け、学びを深める。また、習熟の時間も確保する。
	年度 末	第5学年におけ る児童の達成 度と第6学年に 向けての課題	①反復をすることで基礎的な学力の定着につながった。しかし、まだ児童間の定着具合に差が 見られる。 ②自分の考えを表現し、学級内で交流することで学習が深まった。課題としては自分の考えの 表現方法を更に広げていきたい。
令和 8 年度 第 6 学 年	令和 8 年 月	学習に関する 児童の実態・課 題	
		教科で身に付 けさせたい資 質・能力	
		具体的な授業 改善の方策	
	年度 末	小学校6年間 のまとめと中学 校への引継事 項	